



楽焼とは

千利休の嗜好を反映し瓦職人の技術から生まれ、茶人の間で「楽」「萩」「三唐津」と言われ重宝された国産やきものが「楽焼」です。
一方で現代では、低火度で焼成時間が短く、鮮やかな発色が得られるため、陶芸愛好者の間でも親しまれ、茶道具に限らずいろいろな「楽焼」が国内外で楽しまれています。土に触れ成形し焼成までの工程を体験する事で、焼物の面白さを感じていただけたらと思います。



楽焼

RAKU

楽焼で器を作ろう

スケジュール

11/23 ① 1日目 10:00~12:00 雨天決行

■粘土で作品作り・手びねり・ひも作りetc.・

まずは、自由に成形してみましょう。

近くにいる陶芸家に困った時はお尋ね下さい。

11/24 ② 2日目 10:00~16:00

雨天時は12/7③または12/8④に延期になります

■1日目に作った作品を素焼しています。

その作品に釉薬を掛けて、楽焼き窯に入れ焼成。

*釉薬(うわくすり・せうやく)について

釉の表面を覆うガラス質のもの、楽焼では500~1,000℃程度の低火度でガラス化する種類

参加費 **3500円**

申込方法/丸尾焼に参加申込票を提出、
電話または申込フォームより
お申込みください



楽焼ワークショップ

楽焼ワークショップは器に施釉(色付け)し、

オリジナルの楽焼窯で焼成し短時間で焼き上がりその日に持ち帰れます。

2024/11/23①-24②

場所/丸尾焼 天草市北原町3-10 連絡先/0969-23-9522

持参物/水筒、タオル、軍手

服装/1日目 動きやすい服装をお願いします

2日目 火のそばにいるため、

化学繊維でないものが望ましいです

ご飯の有無/2日目は昼食をご持参ください

対象/両日参加できる小学3年生~社会人の方

小学生の送迎は保護者の方をお願い致します。

保護者の方の見学は自由にどうぞ。参加される場合は参加費は必要になります。

募集人員/25名

参加申込票

①氏名

③生年月日 西暦 年 月 日

②住所

④電話番号

⑤メールアドレス

申込期限 11/18④